

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

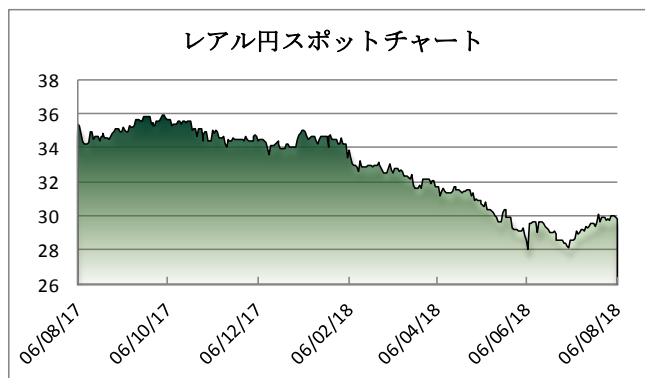
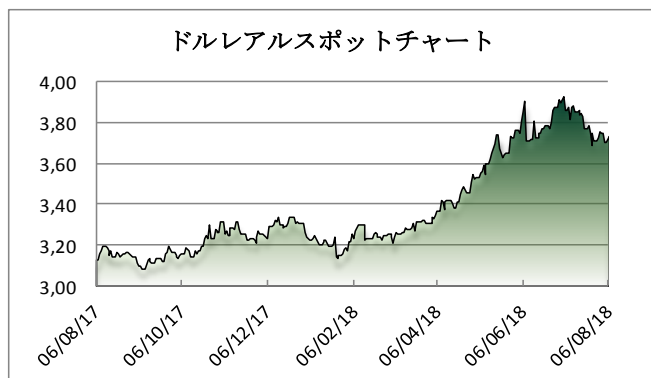
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、先週末の米雇用統計後のドル売りの一部を埋める形でドルが反発し、引けにかけてドル高レアル売りが進行。3.73台半ばで取引を終えた。労働者党(PT)のGleisi Hoffman党首は昨日、仮にLula元大統領の出馬が正式に禁止された場合、元サンパウロ市長のFernando Haddad氏を擁立すると発表した(プランB。但し、Lula氏の出馬が認められた場合、Haddad氏を副大統領としても指名せず、Lula氏の要請に基づき、Manuela D'Avila氏を指名する見通し)。同氏はLula政権時とRousseff政権時に教育相を務め、2012年にサンパウロ市長に就任し、市内交通インフラの整備で手腕を発揮。しかし、カリスマ性の欠如から2016年の市長選では再選とならず、社会民主党(PSDB)のDoria氏に大差で敗北。なお、同党首はHaddad氏がLula氏の代理人として、「ブラジル全国にLula氏の声を届ける」としている(その過程でHaddad氏本人の知名度を上げることを画策。「The Vote of the Brazilians」の著者で政治アナリストのAlberto Almeida氏は、Haddad氏をLula氏とリンクさせることで、「第1次投票で上位2名に選出される可能性が高い」と分析している)。大統領選を巡る不確実性が徐々に晴れてきていることは投資家にとってポジティブな要素であり、中期的なレンジをブレイクする契機となり得る。また、ブラジル中銀が昨日週次サーベイ(FOCUS)を公表。指標はいずれも前週同様で、年末のレアル相場見通しは3.70が維持されている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	8月3日	8月6日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,7074	3,7364	0,78%	-3,27%	3,1210	3,9672
	対円	JPY	30,01	29,82	-0,63%	4,28%	35,13	27,63
	対ユーロ	BRL	4,2883	4,3156	0,64%	-4,87%	3,8531	4,6831
円	対ドル	JPY	111,25	111,40	0,13%	0,84%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	128,70	128,71	0,01%	-0,82%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	81.435	81.051	-0,47%	8,05%	88.318	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	212,90	212,73	-0,08%	-16,42%	285,83	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,16	11,15	-0,09%	-1,34%	12,40	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,61	6,61	0,00%	-3,08%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3430	2,3430	0,00%	0,50%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	193,23	193,93	0,36%	-2,08%	206,95	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。